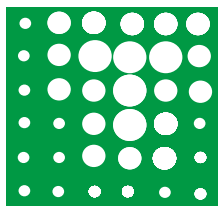


農業用殺虫剤



トレボン[®]MC

有効成分:エトフェンブロックス……20.0%

トレボンは三井化学アグロ株式会社の登録商標です。

特長

- 水稻のウンカ類、ツマグロヨコバイ、カメムシ類、イナゴ類、イネドロオイムシ、コブノメイガに防除効果を発揮します。
- きゅうり、なす、キャベツ、はくさい、だいこん、大豆などの野菜のほか、樹木類などの害虫防除にも有効です。
- 乗用液剤少量散布機でも使用できます。
- マイクロカプセルの製剤で、効果が持続します。

稲発酵粗飼料(WCS)用稲にもご使用いただけます※
※農林水産省「稲発酵粗飼料生産・給与技術マニュアル」に記載された農薬です。

**すぐ効く、よく効く、
ながーく効く**

大豆
えだまめ

キャベツ
はくさい
だいこん

稲

ばれいしょ
てんさい



きゅうり
なす

**樹木類でも
使用できます。**



トビイロウンカ



アカヒゲホソドリカスミカメ



モモアカアブラムシ

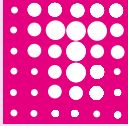


アオムシ



ヨトウムシ

マイクロカプセルの殺虫剤



トレボン®MC

人畜毒性：普通物*

*「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づき、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

■適用害虫名と使用方法

(平成28年7月1日現在の登録内容)

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	エトフェンプロックスを含む農薬の総使用回数	使用方法
稲	ウンカ類 ツマグロヨコバイ	1,000~2,000	60~150ℓ/10a	収穫14日前まで	3回以内	3回以内	散布
	カメムシ類 イネドロオウムシ	2,000					
	イナゴ類 コブノメイガ	1,000					
	ウンカ類 ツマグロヨコバイ カメムシ類	600					
だいず えだまめ	カメムシ類 ハスモンヨトウ マメシクイガ	1,000	100~300ℓ/10a	収穫7日前まで	2回以内	2回以内	
ばれいしょ	アブラムシ類						
きゅうり	ウリノメイガ						
なす	アブラムシ類						
キャベツ	ハイマダラノメイガ アオムシ ヨトウムシ	1,000	100~300ℓ/10a	収穫3日前まで	3回以内	3回以内	
はくさい	アブラムシ類 ヨトウムシ						
だいこん	ヨトウムシ						
てんさい	ヨトウムシ						
つつじ類	ツツジグンバイ	2,000~4,000	100~700ℓ/10a	—	6回以内	6回以内	
樹木類 (つつじ類、いぬまきを除く)	ケムシ類						
いぬまき	ケブカトラカミキリ						
水田作物、畑作物 (休耕田**)	カメムシ類	2,000	60~150ℓ/10a	—	3回以内	3回以内	

**ヨシ、オギ、ススキ、セイタカアワダチソウ等の多年生雑草が優占している休耕田

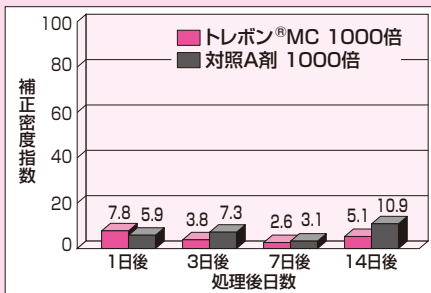
■試験成績

*平成9、12年度「農業委託試験成績書」(社団法人 日本植物防疫協会)より一部転記

【水稲】

●ヒメトビウンカ

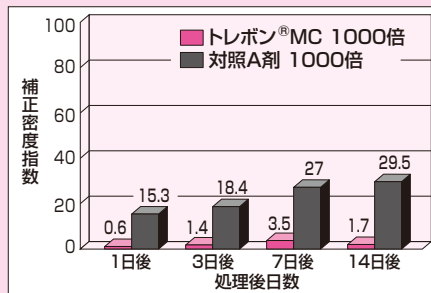
(平成9年・栃木県病害虫防除所)



- 発生量：ヒメトビウンカ中発生、ツマグロヨコバイ中発生
- 品種：コシヒカリ ●移植：5月10日
- 処理方法：8月4日に所定量を散布した。
- 調査方法：すくい取り法(20回振り)により虫数を調査し、補正密度指数を求めた。

●ツマグロヨコバイ

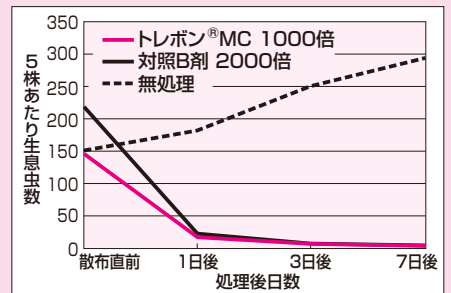
(平成9年・栃木県病害虫防除所)



【きゅうり】

●ウリノメイガ

(平成12年・滋賀県農業総合センター農業試験場)



- 発生量：多発生
- 品種：南極2号(カボチャ台)
- 処理方法：9月26日に肩掛式噴霧器で散布した。
- 調査方法：各区5株の全葉について虫数を調査した。

○使用前にはラベルをよく読んでください。 ○ラベルの記載以外には使用しないでください。 ○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
○容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。 ○防除日誌を記帳しましょう。

*本製品は農業用殺虫剤であり、製品ラベルの記載以外には使用しないでください。

*本印刷物は平成28年7月1日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

TRM1001G



三井化学アグロ株式会社

東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング
ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>